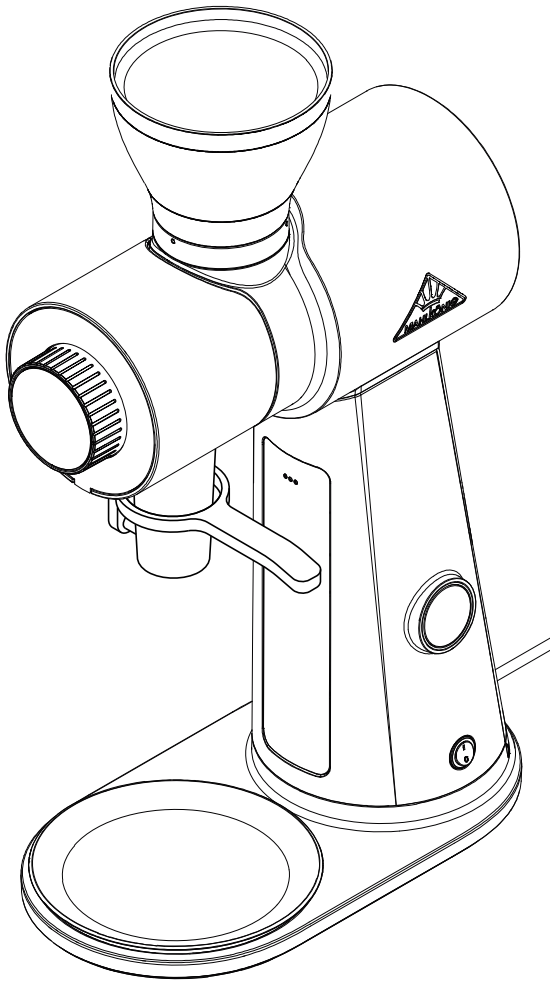
業務用コーヒーグラインダー

コーヒーグラインダー

EK Omnia

取扱説明書



目　　次　　頁

● 安全上の注意事項 ……1～2
● 各部の名称 ……3
● 開梱……4
● 操作方法 ……5～10
　準備……5
　操作方法……5
　ポルターフィルターホルダー取付……6
　ポルターフィルターホルダー調整……6
●プログラム……7～10
● 清掃……11
　清掃 ……11
　毎日の清掃 ……11
● 故障診断 ……12～14
● 仕様 ……15
● 製品保証書・無料修理規定 …… 裏表紙

このたびは MAHLKÖNIG EKOmniaコーヒー グラインダーをお求めいただき、まことに ありがとうございます。

ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、十分にご理解いただいたうえで正しく操作してください。

この説明書は、必要な時にいつでもお読みいただけるようわかり易い場所に大切に保管してください。

安全上の注意事項

ご使用になる前に この安全上の注意をよくお読みになり、正しくお使いください。
表示内容は次の通りです。

⚠ **警告** 守られないと、重大な人身事故や死亡事故につながる可能性のある事柄。
⚠ **注意** 守られないと、人に傷害を与えたり物損事故につながる可能性のある事柄。

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。

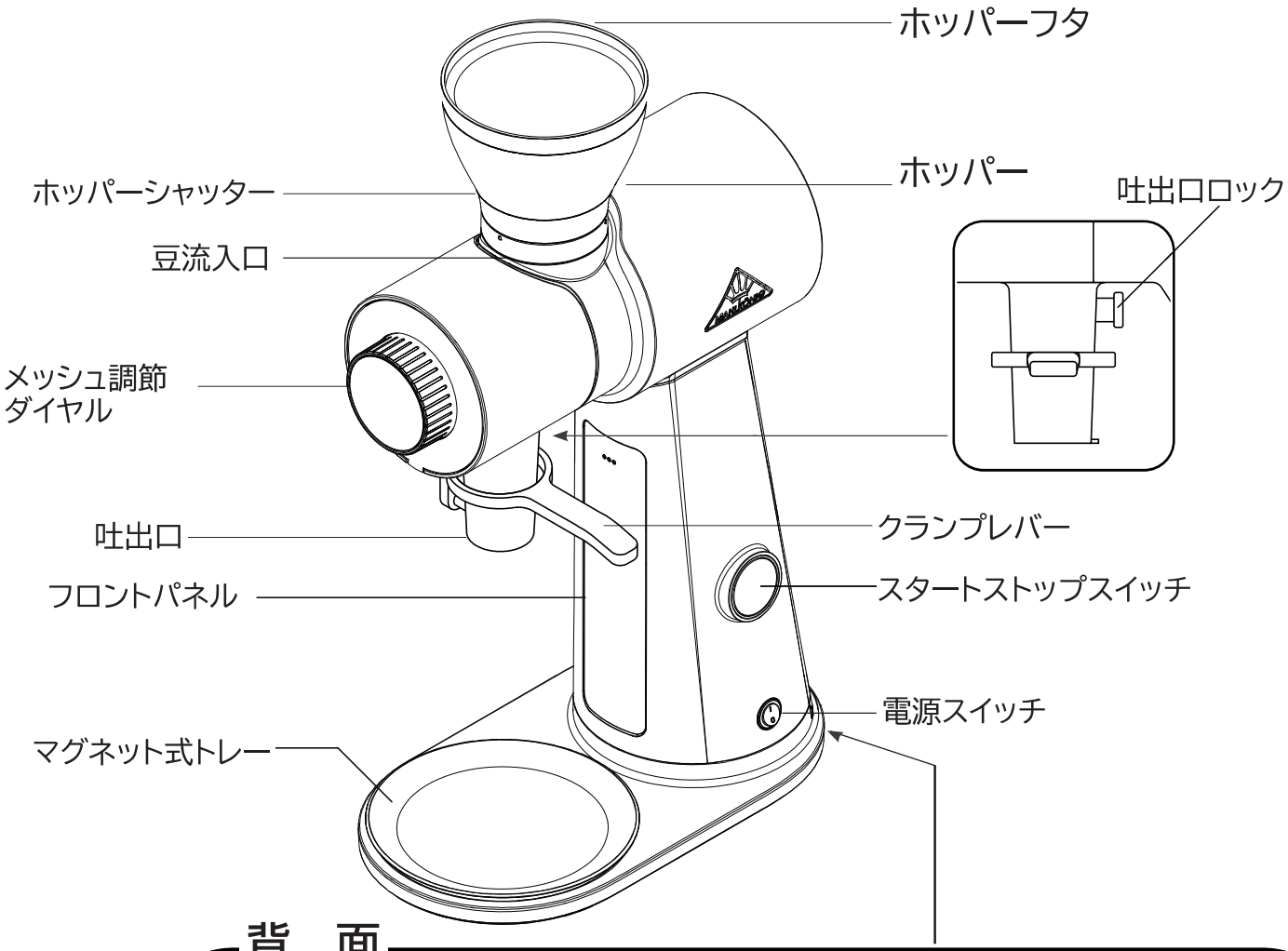
⚠ 警告
据付工事は、お買い上げ店または専門業者に依頼してください。
アース線は、必ず専用のアース端子に接続してください。
装置を電源に繋ぐ際には、分岐コンセントの使用やタコ足配線はしないでください。
本体に供給する電源の工事を行う場合には電気設備工事の専門技術者が行い、電源の容量が不足したり設備工事に不備がないようにしてください
電源プラグはほこりが付着していないか定期的に確認し、根元まで確実に差し込んでください。
Y 型取付機器の電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するために、製造業者もしくは、その代理店又は同等の有資格者によって行わなければならない。
コード内部が断線したまま使用を続けると、火災の危険性があります。
電源は、漏電ブレーカーを施した専用のコンセントに接続してください。
機械に水をかけないでください。漏電する恐れがあります。
水のかかりやすい場所や、湿気の多い場所には設置しないでください。
濡れた手で機械・コード・プラグに触れないでください。
吸・排気口などの隙間にものを入れたり、手を近づけないでください。
小さなお子様や、不慣れな方が機械に触れない様ご注意ください。
機械に異常を感じたら、直ちに運転を中止し、販売店へ連絡のうえ、その指示に従ってください。
機械の分解・改造は絶対にしないでください。
修理作業は、専門の修理技術者以外は行わないでください。
廃却は専門業者か、お買上げの店に依頼してください。

安全上の注意事項

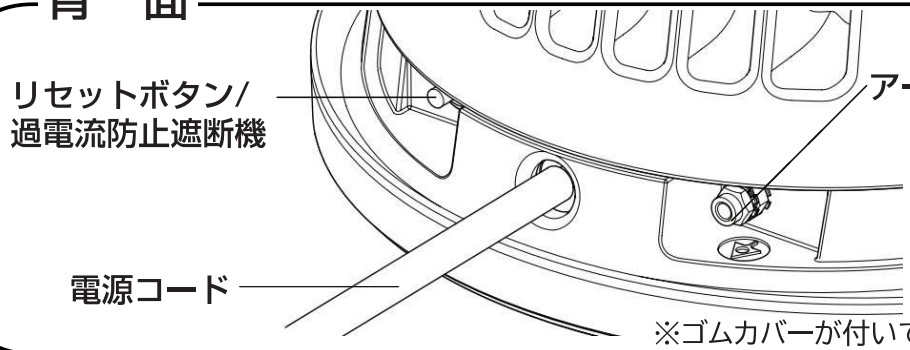
これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。

⚠ 注意
この機械は、コーヒー豆粉砕以外に使用しないでください。
振動の多い場所や、不安定な場所には設置しないでください。
電源は設置場所から 1m 以内に準備してください。
屋外やこれに準ずる場所には設置しないでください。
高熱を発生する機器の周辺や、直射日光のあたる場所、あるいは凍結の恐れのある場所では使用しないでください。
可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないでください。
機器の周辺は、およそ 10cm 以上の空間をあけて設置してください。
設置場所の周囲は、水やコーヒーがこぼれてもよい場所を選んでください。
メーカー推奨の電源電圧でご使用ください。
本機の上に物を置かないでください。
製品にもたれたり、乗ったりしないでください。
運転中、ホッパー内や可動部に手を入れないでください。
清掃・点検時は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてから行ってください。
洗浄が不十分な場合、異物混入やマシントラブルの恐れがあります。
マシンを使用する際は、必ずマニュアルに従ってマシンを洗浄してください。
排出口に詰まりがないか始業時に点検を行ってください。
漏電遮断器は月に 1 回、動作確認してください。
使用する洗浄剤のラベルに記載された危険に関する警告を確認してください。
洗浄剤をドリンクに混入させないでください。
営業終了後など長時間作業者がいない場合は、電源プラグを抜いてください。

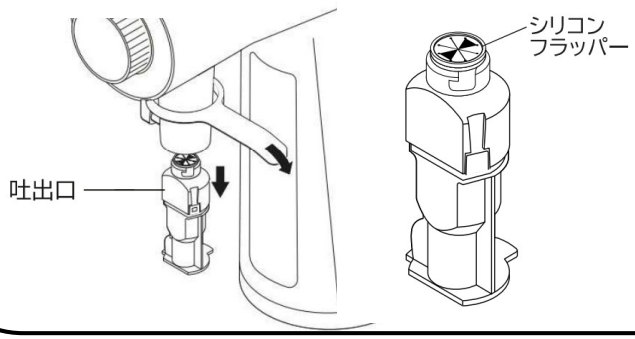
各部の名称



背　面



吐出口



シリコンフラッパーは、粉砕時のコーヒー粉の飛散を軽減するために装着されています。

取り外した状態でも使用可能です。
取り外すことで、使用条件によっては機器内部へのコーヒー粉の堆積が軽減される場合があります。
一方で、粉の飛散が増加する場合があります。

使用環境や運用に応じてご使用ください。

付属品

・ポルター―フィルターホルダー

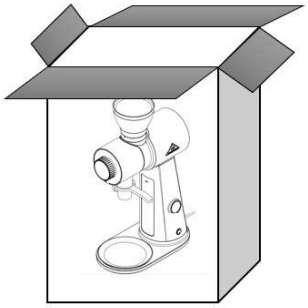
開梱

準　　備

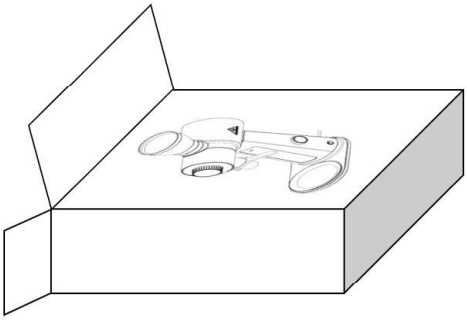
ご注意

開梱前の注意
・開梱作業は、平坦で安定した場所で行ってください。
・製品は重量があります。必要に応じて2名以上で作業してください。
・開梱時は保護手袋の着用を推奨します。
・カッター等を使用する際は、内部の製品や部品を傷つけないよう注意してください。

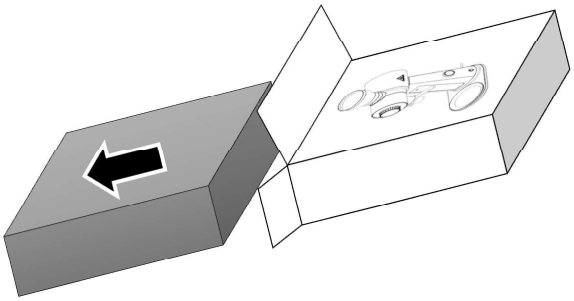
1 箱の天面を開けます。



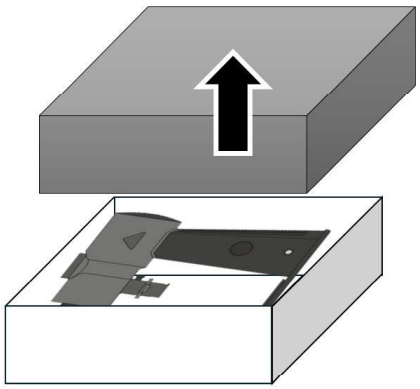
2 ゆっくり横倒しにしてます。



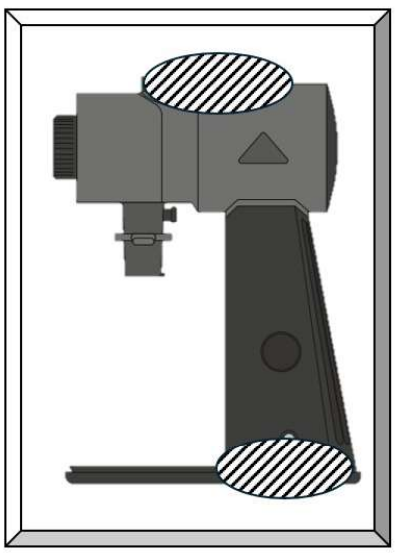
3 少し斜めにして、緩衝材が入った製品を取り出します。



4 緩衝材を取り外します。



5 斜線部の2点を保持して本体を取り出します。

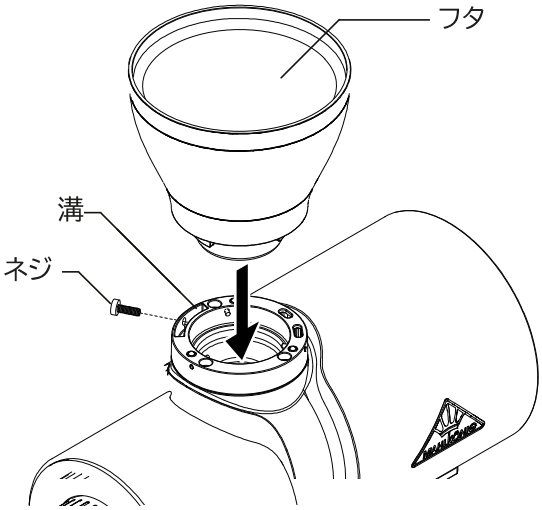


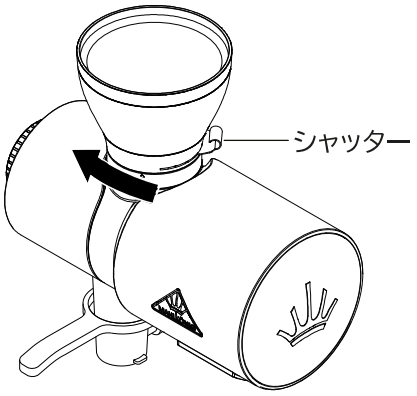
・斜線部以外のメッシュ調整ダイヤルやクランプレバー、吐出口を持って持ち上げないでください。破損や製品本体の落下につながり危険です。
・製品をお届けする前に、コーヒー豆を挽いて点検を行っております。クリーニングをし梱包しておりますが、コーヒー粉が残っている場合があります。

操作方法

準　　備

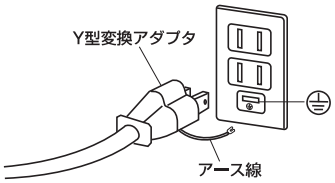
1 ホッパーにフタをセットします。本体のネジを緩めてから本体の溝に合うようにホッパーを乗せ、上から見て時計回りに20度ほど回転させて取り付けます。シャッターは後ろ側の位置になります。ネジで固定してください。



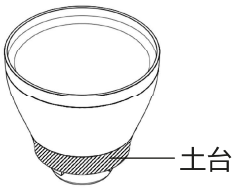


※豆挽きを開始するには、豆ホッパーが正しく配置されている必要があります。豆ホッパーが挿入されていない場合は豆挽きを開始できず、この場合、タッチスクリーンにエラーメッセージが表示されます。

2 プラグをコンセントに差込みます。



ご注意 電源コードをY型変換アダプタに変更した時は、必ずアース線を接続してご使用ください。

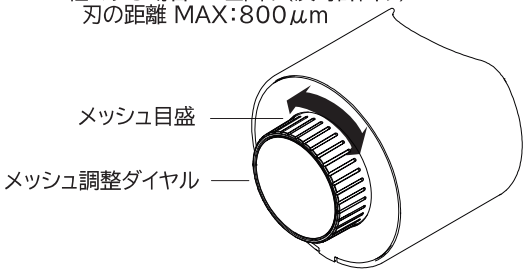


ご注意 **ホッパーの取付は土台を持って回転させてください。透明の容器を持って回転させると破損する可能性があります。**

操　作　方　法

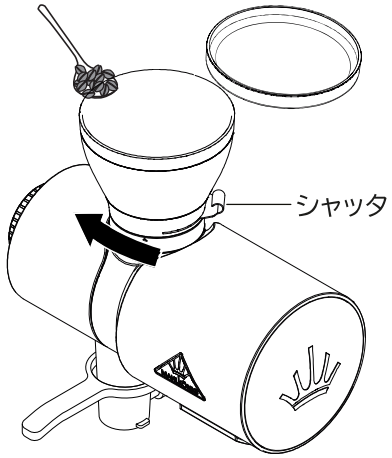
1 使用する器具に合わせ、メッシュ調節ダイヤルを設定してください。

細かくする場合:右回り(時計回り)
刃の距離MIN:0μm
粗くする場合　:左回り(反時計回り)
刃の距離 MAX:800μm



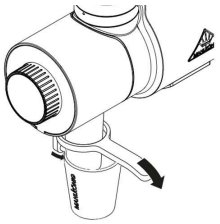
2 ホッパーシャッターを閉じホッパーにコーヒー豆を人数分にあわせて入れます。

※コーヒー豆を入れたら必ずフタをしっかりと取付けてください。

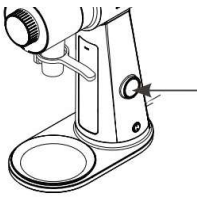


※最大投入量は、豆ホッパーの縁から約1cm下です。

3 クランプレバーを下げ、吐出口に容器や袋をセットします。



4 スイッチを押して、モーターを始動させシャッターを開けてください。



ご注意
・最大許容運転サイクルを超えると、グラインダーが過熱する可能性があります。
–最大許容運転サイクルを超えないようにしてください「仕様」参照
– 最大許容運転サイクルに達した場合は、推奨休止時間を守ってください「仕様」参照
・メッシュ調整ダイヤルは自動で動く設定があります。自動で動いている間はメッシュ調整ダイヤルは触れないようにしてください。

5 豆を挽き終わったら、容器を手で持ちクランプレバーを叩き、吐出口に数回当て吐出口内に残っているコーヒー粉を落としてください。



6 グラインダー内にコーヒー豆が残っていないことを確認して、スイッチを押してモーターを停止してください。
※タイムモードの場合は自動で停止します。

※専用容器は別売りになります

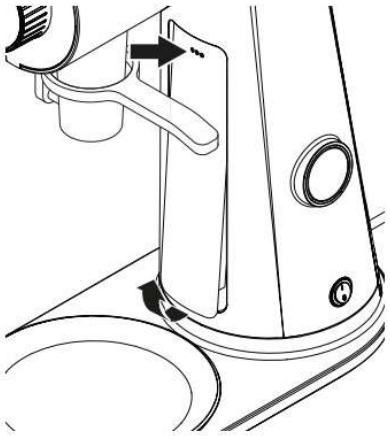


操作方法

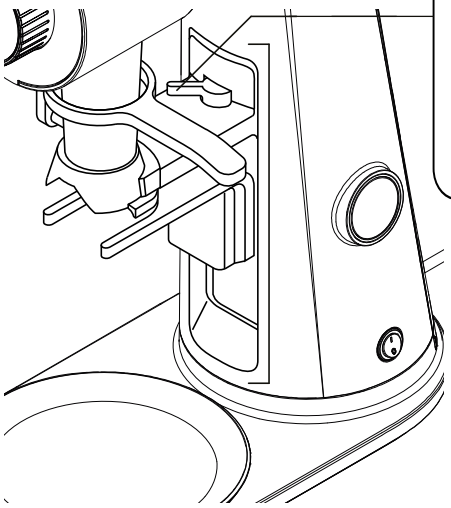
ポルター―フィルターホルダー取付

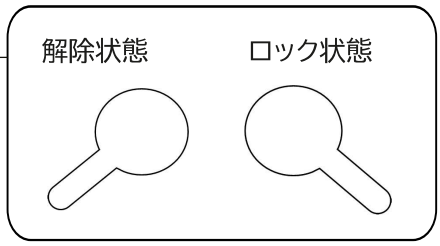
エスプレッソマシンで使用するポルター―フィルターをセット出来るホルダーになります。

1 フロントパネルの上部を押し込み、取り外します。

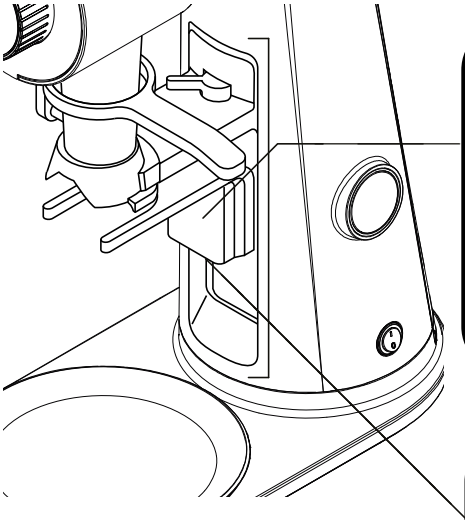


2 レバーを解除状態で取付け、吐出口の高さに調整しレバーをロック状態にし固定します。



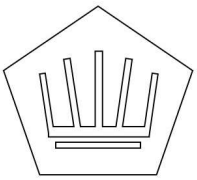


ポルター―フィルターホルダー調整

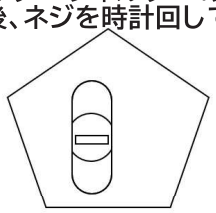


・ポルター―フィルター高さ固定方法

マークがある金属板の下部を押して、パネルを外します。

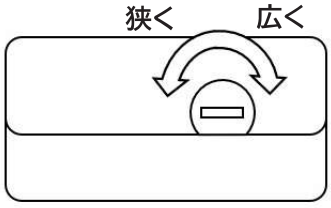


マイナスネジを反時計回しで緩めてポルター―フィルターの高さに調整後、ネジを時計回しで固定します。

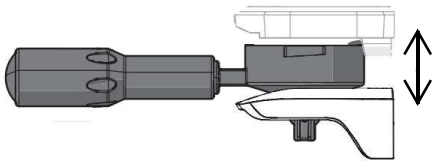


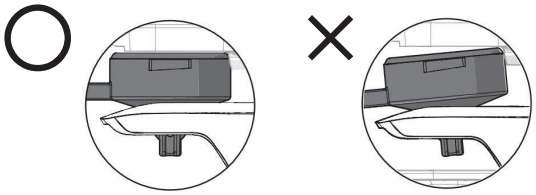
・ポルター―フィルター高さ微調整方法

上記の方法で固定した後、下部にあるネジでポルター―フィルターの高さの微調整(5mm)が可能です。



調整幅は約25mm～48mm





ご注意 ポルター―フィルターにがたつきがないか確認してください。ポルター―フィルターが緩い場合、作動中に外れたり、おもわぬケガをする恐れがあります。

操作方法

プログラム

※操作方法や表示内容は、ソフトウェアの更新等により、本書の記載と異なる場合があります。

3つの研磨モード

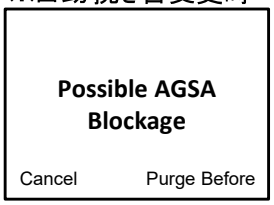
1.クラシックモード　:マニュアルでのグラインド開始・停止

2.タイムモード　:挽き目や回転数を最大6レシピ設定でき、秒単位の時間ベースでグラインド開始・停止

3.ライブラリーモード　:挽き目や回転数を最大20レシピ設定でき、マニュアルでグラインド開始・停止

※ライブラリーモードは、現在メーカー開発中のオプション機器との連携を想定した機能です。
現時点では単独でも使用可能ですが、通常運用ではタイムモードの使用を推奨します。
本機能の仕様は今後変更される場合があります。

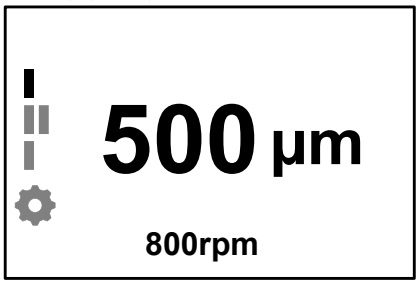
※自動挽き目変更時



100μm以上の挽き目変更をした場合、パージ（空回し）を実行するの表示が出ます。
実行する場合は、豆を投入する前にPurge Beforeを選択してください。選択後刃が回転し自動で停止します。

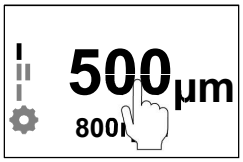
ご注意 ・メッシュ調整ダイヤルは自動で動く設定があります。
自動で動いている間はメッシュ調整ダイヤルは触れないようにしてください。

・クラシックモード

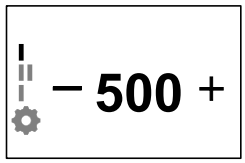


上下スライド操作画面切替

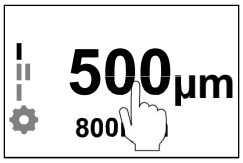
・挽き目の変更



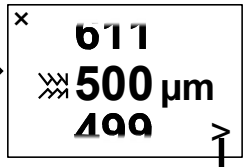
タップ



＋で挽き目を粗く（MAX800μm）
ーで挽き目を細かく（MIN0μm）設定出来ます。

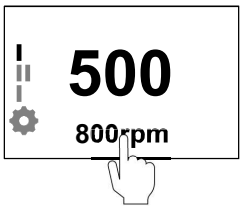


長押し

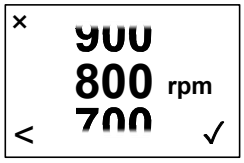


数字を上下スライドし挽き目を変更出来ます。

・回転速度の変更



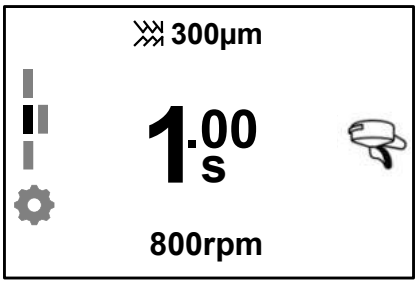
長押し



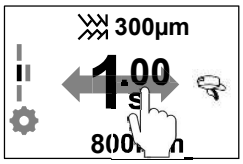
数字を上下スライドし回転数を変更出来ます。
（500～1500rpm）
※数字が大きいと早く回り挽く速度が上がりますが、挽き目や豆の種類によっては飛び散って吐出されます。

※数字が小さいと遅く回り飛び散りが軽減されますが、使用条件によっては粉が内部で残留しやすくなる傾向になります。

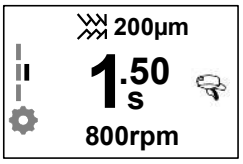
・タイムモード



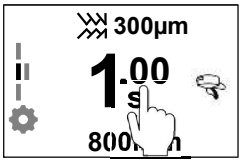
・レシピの変更



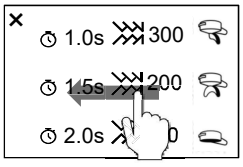
スライド



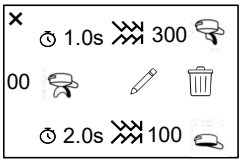
登録しているレシピを左右のスライドで切替が可能です。切替後設定している挽き目に自動で動きます。



タップ



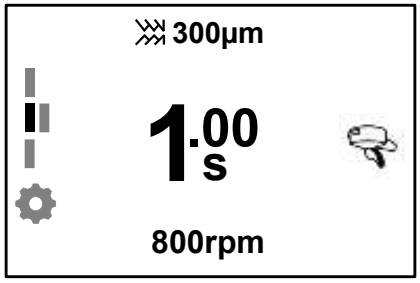
登録しているレシピをタップで選択出来ます。右上の＋で追加が可能です。（最大6レシピ）
レシピを左にスライドすることで編集と削除が可能です。



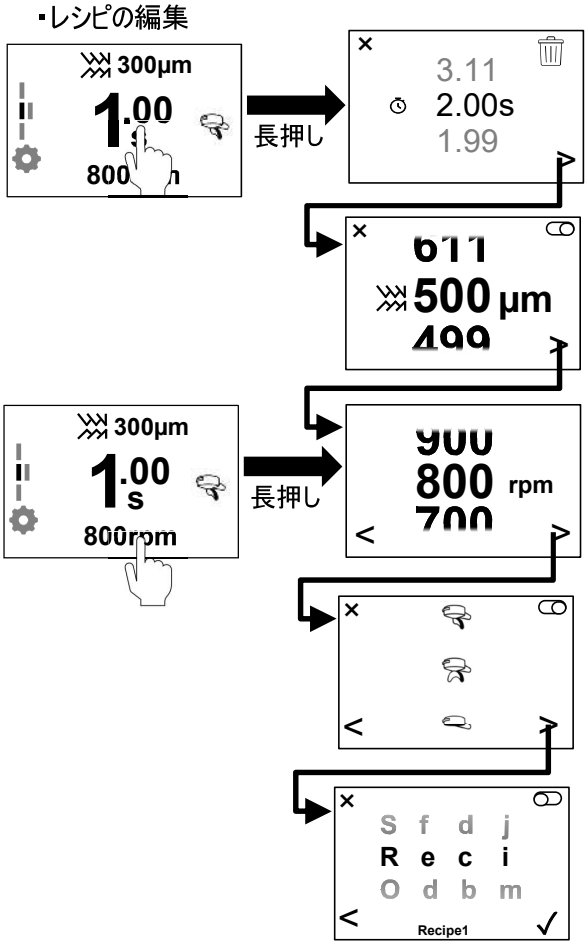
操作方法

プログラム

・タイムモード



・レシピの編集



数字を上下スライドし時間を変更出来ます。
※0.00秒～294.99秒で設定可能ですが1.00秒以上120.00秒以下で設定ください。

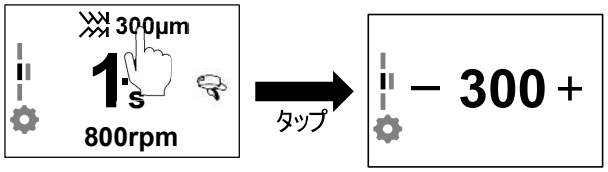
数字を上下スライドし挽き目を変更出来ます。
右上のチェックでディスプレイに非表示⇔表示を変更できます。

数字を上下スライドし回転数を変更出来ます。
（500～1500rpm）
※数字が大きいと早く回り挽く速度が上がりますが、挽き目や豆の種類によっては飛び散って吐出されます。
※数字が小さいと遅く回り飛び散りが軽減されますが、使用条件によっては粉が内部で残留しやすくなる傾向になります。

アイコンを上下スライドし変更出来ます。
右上のチェックでディスプレイに非表示⇔表示を変更できます。

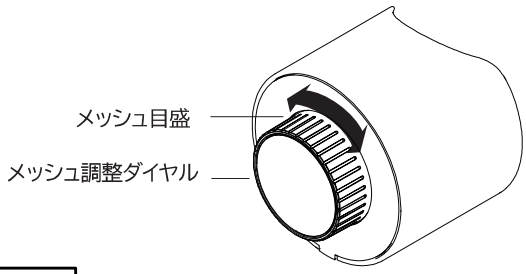
英数字を上下スライドし名称を変更出来ます。
右上のチェックでディスプレイに非表示⇔表示を変更できます。

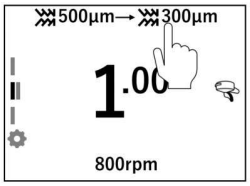
・挽き目変更



＋で挽き目を粗く（MAX800µm）
－で挽き目を細かく（MIN0µm）
設定出来ます。

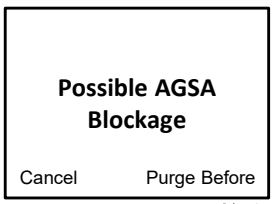
※直接メッシュ調整ダイヤルを変更することも可能です。





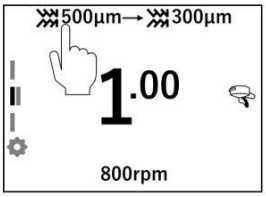
変更前の数字をタップすると、変更前の挽き目に戻ります。

※挽き目変更時



100µm以上の挽き目変更をした場合、パージ（空回し）を実行するの表示が出ます。
実行する場合は、豆を投入する前にPurge Beforeを選択してください。選択後刃が回転し自動で停止します。

・挽き目変更後レシピ登録



変更後の数字を長押しすると、変更後の挽き目を保存出来ます。

ご注意 ・メッシュ調整ダイヤルは自動で動く設定があります。自動で動いている間はメッシュ調整ダイヤルは触れないようにしてください.

操作方法

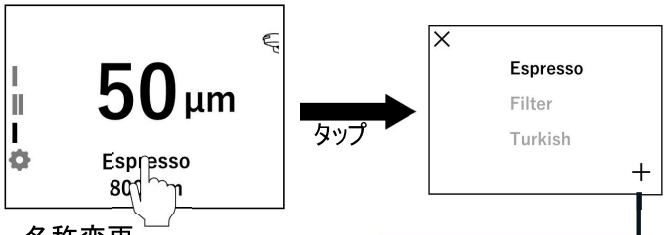
プログラム

・ライブラリーモード

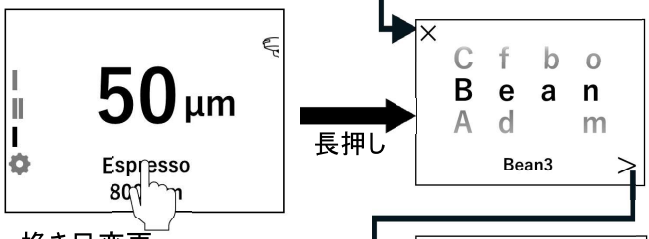
※ライブラリーモードは、現在メーカー開発中のオプション機器との連携を想定した機能です。
現時点では単独でも使用可能ですが、通常運用ではタイムモードの使用を推奨します。
本機能の仕様は今後変更される場合があります。



・レシピ切替



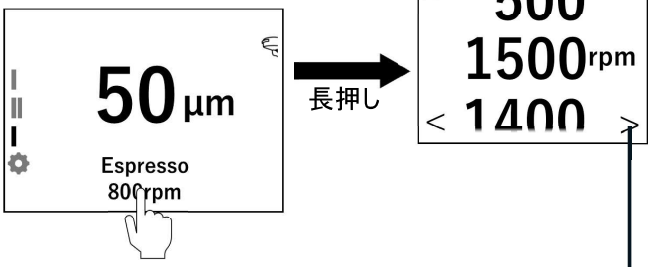
・名称変更



・挽き目変更

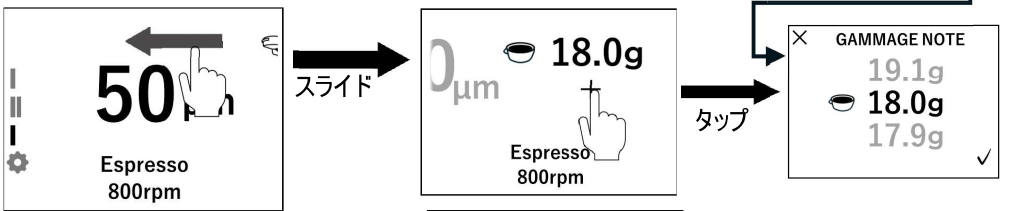


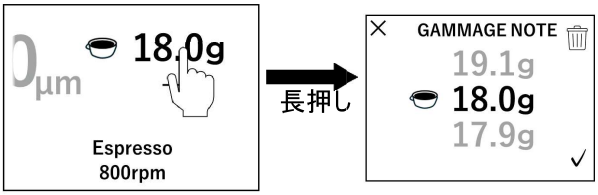
・回転数変更



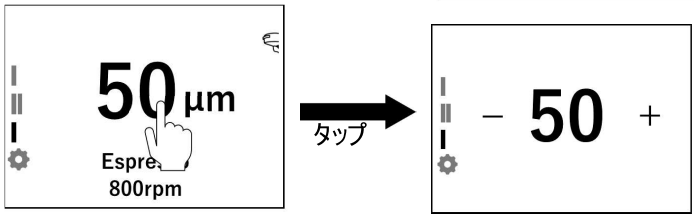


・ノート　※ノートは情報記録用です。入力内容は機器の動作や設定には反映されません。





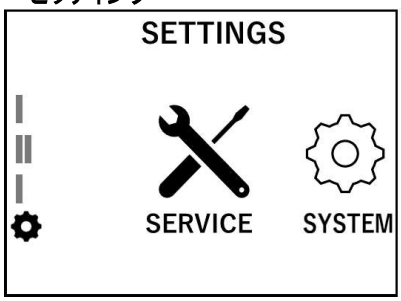
・挽き目変更



操作方法

プログラム

・セッティング



マシンセッティングが可能です。
変更には権限によって制限がかかっています。
USER MGMT⇒Loginよりパスワードを入力してください。
〇：パスワード不要
●：StoreOwner PASS：1924
★：Technician 技術者のみ

大項目	中項目	小項目	権限	操作項目	初期値	内容
SERVICE	Disc Calibration	—	●	カリブレーション実行	—	現在の挽目を0点と記憶させる
	Disc Usage Time	—	〇	リセット※リセットは●	—	ディスク使用時間（MAX120 h）
	Display test	—	●	タッチ	—	画面の液晶テスト
	Sysem Setup		★			テスト動作やセンサーを確認可能
SYSTEM	Wifi Settings	Wifi	●	オンオフ	オフ	Wifiの設定オンオフ ※Wi-Fi設定および関連機能は、保守・サービス用途を目的としています。
		SSID	●	確認	—	SSIDの確認
		Password	●	アルファベット入力	—	パスワード入力
		IP	〇	確認	—	IPの確認
	Date	—	●	入力	—	日付入力
	Time	—	●	入力	—	時間入力
	Start of Week	—	●	Monday/Sunday	Monday	Wi-Fi接続時のデータ取得時の表示開始週
	Temp.Unit	—	●	Celsius/Fahrenheit	Celsius	摂氏華氏の変更
	Grindername	—	●	アルファベット入力	—	グラインダーの名前変更
	Factory Reset	—	●	リセット	—	ファクトリーリセット
CUSTOMIZE	Time Mode	—	●	オンオフ	オン	Time Mode表示有無
	Libray Mode	—	●	オンオフ	オフ	Libray Mode表示有無
	Enable AGSA	—	●	オンオフ	オン	挽目自動調整の使用有無
	AGSA Delay	—	●	0～10s	2秒	挽目自動調整の始動開始時間
	AGSA Possible Block	Enable Warnig	●	オンオフ	オン	挽き目を細かくしたときに警告表示をし、自動パージを実行
		Warning Thold	●	50~200μm	100μm	警告表示の表示
	Show Spotlight	—	〇	オンオフ	オン	吐出口ライトONOFF
	Stadby Time	—	●	3～30min	10min	ディスプレイのグレーアウト時間
	Settings Exit Time	—	●	0.5～30min	10min	設定画面から未操作でグラインド画面に戻る時間
	Brightness	—	〇	1～10	10	ディスプレイの明るさ
	Show RPM	—	●	オンオフ	オン	回転数の表示
	Tempreature	Show Temp	●	オンオフ	オフ	ディスプレイに温度を表示させる
		Temp.Warning	●	オンオフ	オン	エラー表示するが使用は可能。上がりすぎた場合は内部のバイメタルでカットオフは別途ある。
		Warning Thold	●	30～60℃	45℃	Temp.Warningの温度
USER MGMT	Login	—	〇	StoreOwner/ Technician	1924/****	ログイン
	Logout	—	●	ログアウト実行	—	ログアウト
	Change Pin Code	—	●	StoreOwner/ Technician	—	パスワード変更。変更にはパスワード入力が必要。
	AutoLogout	—	●	オンオフ	—	自動でログアウトするか。
INFO	Statisticd	—	●	—	—	統計（使用回数や使用時間、モード別使用回数や使用時間）
	Notifications	—	〇	—	—	現在のエラーが表紙されます。（エラーがないとグレーアウトしています）
	Machine Info	—	〇	—	—	マシン情報
	Manual	—	〇	—	—	QR表示
	Grinde Tutorial	—	〇	preview	—	使い方を動画で確認可能

清　掃

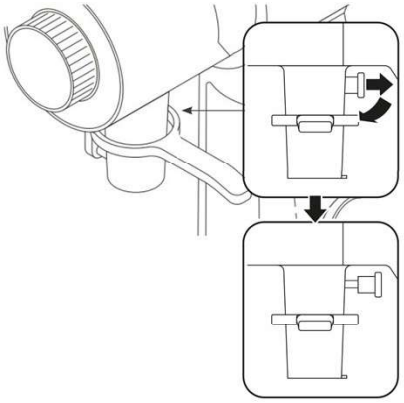
※清掃の際は、必ず本機の電源を切った状態で、電源コードを抜いて行ってください。

※清掃の際は、スチールウール、金属ブラシ、針などの金属製の道具やアルコール、洗剤、クレンザー等は使用しないでください。

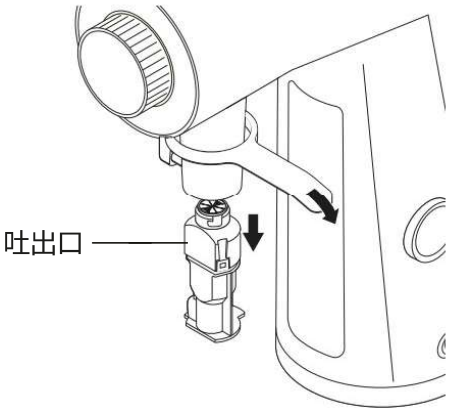
毎　日　の　清　掃

※清掃の際は、必ず本機の電源を切った状態で、電源コードを抜いて行ってください。

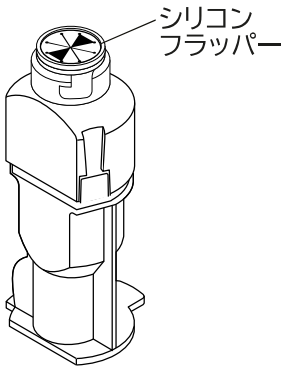
1 吐出口ロックを引っ張りロックを解除します。摘み部分を引っ張た状態で２０度ほど回転させると解除状態で固定が可能です。



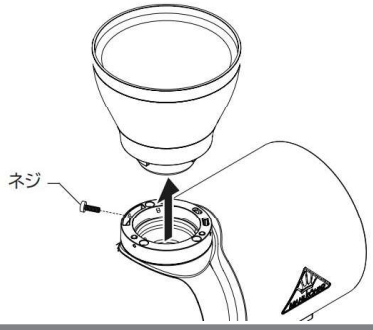
2 クランプレバー下げて吐出口を取ります。



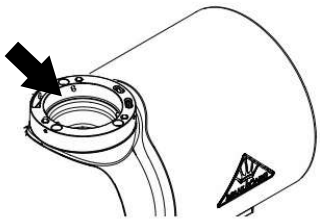
3 ナイロンブラシやタオルを使用し吐出口とシリコンフラッパーを清掃します。清掃後元に戻します。戻す際は吐出口ロックをロック状態で固定してください。



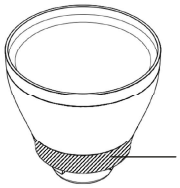
4 ネジを緩めホッパーを取り外し、ホッパー内部の油分を乾いたタオルでふき取ります。



5 豆流入口を乾いたタオルでふき取ります。



6 クランプレバーを上げながら吐出口を取り付けてください。
ホッパーを取り付けてネジで固定してください。



ご注意 ホッパーの取付は土台を持って回転させてください。
透明の容器を持って回転させると破損する可能性があります。

定　期　清　掃（週1回推奨）

#873766　URNEX　グラインダー専用洗剤　Grindz

グラインダー刃の清掃

1、グラインダー内部に残っているコーヒーを捨ててください。

2、Grindzをキャップ1杯分約35g用意します。

3、1番粗い挽き目でGrindzを挽いてください。

4、コーヒー豆を使用しGrindzが完全に無くなるまで挽いてください。

使用方法

#873769 URNEX　豆ホッパー洗剤　Sprayz

豆ホッパー内部の油分が落ちない場合

1、ホッパーを取り外して、内部の豆を取り除いてください。

2、ホッパーにSprayzをスプレーしてください。

3、清潔なタオルで引き取ってください。

4、すべてふき取った後、ホッパーを戻してください。

使用方法

故障診断

故障診断

機械が故障した場合、または機械に異常を感じた場合は、直ちに使用を中断し、販売店に連絡の上、その指示に従ってください。

修理を依頼される場合、次の事柄をご確認の上ご連絡ください。

発生日時、発生時の状況（どのような時に発生したか）、具体的な症状

また、修理を依頼される前に、次の事柄をご確認ください。

故障症状	確認事項	処　　置
グラインダーが音を立てるが、豆を挽かない	本体粉出口が詰まっている	**メッシュ調節ダイヤルを【800μm】 に合わせて豆を挽いてください。吐出口を外し詰まりを取り除いてください。**
	挽き具合が細かすぎる	メッシュ調節ダイヤルを【800μm】に合わせて豆を挽いてください。 その後、希望のダイヤルに合わせて 豆を挽いてください。
	異物がグラインダー内にある	本機の電源を切り、電源プラグを抜いた状態で豆流入口からグラインダー内部の異物を取り除いてください。異物が取り除けない場合は、販売店またはお問い合わせ先に連絡ください。
グラインダーが豆を挽かない、音もしない	①電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていない ②差し込みコンセントの不良 ③電源コードの不良 ④電源スイッチの不良 ⑤過電流防止遮断機の作動 ⑥モーターの不良	①電源プラグの差し込みの再確認 ②他のコンセントにて確認 ③修理問い合わせ ④修理問い合わせ ⑤販売店またはお問い合わせ先に確認 ⑥販売店またはお問い合わせ先に確認
グラインダーが十分に細かく豆を挽かない	①グラインドディスクの摩耗 ②グラインドディスクが適正の位置に取付けられていない	①販売店またはお問い合わせ先に確認 ②販売店またはお問い合わせ先に確認

主なエラー・通知　本機の運転状態や異常内容に応じて、エラー、警告または通知が表示されます。
表示内容と推奨置については以下の一覧を参照してください。

画面	説明	処置
	システム時刻は充電式コンデンサを使用して保持されます。以下の場合は時刻が失われます。 a）グラインダーの電源が数日間オフになっている場合 b）グラインダーが新品で、数時間も電源を入れていない場合	「Try Recover」を押して、日付と時刻を設定し、グラインダーの電源を8時間オンにしたままにします。
	豆ホッパーが取り外されています。そのため、グラインダーが作動しません。	豆ホッパーを取り付けます。
	粉砕室が開いています。そのため、粉砕機は作動しません。	研削室が開いています。販売店またはお問い合わせ先に確認してください。

故障診断

故障診断

エラー・警告・通知一覧

本機の運転状態や異常内容に応じて、エラー、警告または通知が表示されます。
表示内容と推奨置については以下の一覧を参照してください。

ID	表示	クラス	説明	処置
1	GRINDER_CHAMBER_OPENED	エラー	グラインダーチャンバーが開いています。モーターが作動しません。研削動作はできません。	研削室が開いています。販売店またはお問い合わせ先に確認してください。
2	HOPPER_DISMOUNTED	エラー	豆ホッパーが取り外されています。モーターが作動しません。粉砕動作はできません。	ホッパーを取り付けてください。
3	ESP_INTERFACE_FAILED	エラー	HMIとWiFiボード間の通信が中断されました。研削動作は実行できません。Webサーバーが利用できません。	再起動してください。
4	MCU_INTERFACE_FAILED	エラー	HMIボードとモーター制御ユニット間の通信が途絶しました。研削動作はできません。	再起動してください。
5	DDD1_FAILED	エラー	DDD 1(粗測量)センサーが利用できないか、センサーデータが無効です。DDD表示が無効で、AGSAが非アクティブ化されています。	再起動してください。
6	AGSA_FAILED_BLOCKAGE	警告	AGSAモーター駆動装置は、駆動システム内部の詰まりにより停止しました。操作を再度お試しください。	本機の電源を切り、電源プラグを抜いた状態で豆流入口からグラインダー内部の遺物を取り除いてください。取り除けない場合は販売店またはお問い合わせ先に確認してください。
7	CHANGE_DISCS_INFO	情報	研削ディスクの寿命を超えました。研削ディスクを交換し、カウンターをリセットしてください。	刃交換推奨時期を超過しました。販売店またはお問い合わせ先に確認してください。
8	START_GRIND_FAILED	エラー	研削モーターは起動命令が出ているにもかかわらず、起動していません。	再起動してください。
9	STOP_GRIND_FAILED	エラー	停止命令が出されたにもかかわらず、研削モーターが停止しない。	再起動してください。
10	SYSTEM_TIME_LOST	警告	システム時間が失われました。	日時の再設定してください。
11	DDD2_FAILED	エラー	DDD 2(高精度)センサーが利用できないか、センサーデータが無効です。	再起動してください。
12	AGSA_FAILED_TIMEOUT	警告	AGSAモーター駆動装置がタイムアウトにより停止しました。	再起動してください。
13	SW_UPDATE_UPLOAD_FAILED	警告	ソフトウェアアップデートパッケージのアップロードに失敗しました。	販売店またはお問い合わせ先に確認してください。
14	SW_UPDATE_PACKAGE_FAILED	エラー	ソフトウェアアップデートパッケージの整合性チェックに失敗しました。	販売店またはお問い合わせ先に確認してください。
15	SW_UPDATE_PACKAGE_NO_UPGRADE	警告	このパッケージにはアップグレード版は含まれていません。	販売店またはお問い合わせ先に確認してください。
16	SW_UPDATE_UNPACK_ROOTFS_FAILED	エラー	2枚中1枚目の画像の解凍に失敗しました。	販売店またはお問い合わせ先に確認してください。
17	SW_UPDATE_UNPACK_APPLICATION_FAILED	エラー	2枚中2枚目の画像の解凍に失敗しました。	販売店またはお問い合わせ先に確認してください。
18	STARTUP_ROOTFS_VERSION_FAILED	エラー	コアシステムのバージョン情報の確認に失敗しました。	販売店またはお問い合わせ先に確認してください。
19	LOAD_SETTINGS_FAILED	エラー	設定データの読み込みに失敗しました。	販売店またはお問い合わせ先に確認してください。
20	SW_UPDATE_MCU_UPDATE_FAILED	エラー	MCUのソフトウェアアップデートに失敗しました。	販売店またはお問い合わせ先に確認してください。
21	SW_UPDATE_ESP_UPDATE_FAILED	エラー	WiFiボードのソフトウェアアップデートに失敗しました。	販売店またはお問い合わせ先に確認してください。
22	SW_UPDATE_UPLOAD_ABORTED	警告	ユーザーによってアップロードが中止されました。	販売店またはお問い合わせ先に確認してください。
23	SW_UPDATE_ROLLED_BACK	情報	システムが以前の状態にロールバックされました。	販売店またはお問い合わせ先に確認してください。
24	SW_UPDATE_ROLLBACK_APP_FAILED	エラー	イメージ#2のロールバックに失敗しました。	販売店またはお問い合わせ先に確認してください。
25	SW_UPDATE_ROLLBACK_ROOTFS_FAILED	エラー	イメージ#1のロールバックに失敗しました。	販売店またはお問い合わせ先に確認してください。

故障診断

故障診断

エラー・警告・通知一覧

本機の運転状態や異常内容に応じて、エラー、警告または通知が表示されます。
表示内容と推奨置については以下の一覧を参照してください。

ID	表示	クラス	説明	処置
26	SW_UPDATE_COMPLETED	情報	ソフトウェアのアップデートが正常に完了しました。	販売店またはお問い合わせ先に確認してください。
27	SW_UPDATE_ROLLBACK_FAILED	エラー	以前のシステム状態へのロールバックに失敗しました。	販売店またはお問い合わせ先に確認してください。
28	STARTUP_ESP_CHECK_VERSION_TIMEOUT	エラー	WiFiボードのバージョン情報の読み取りがタイムアウトしました。	販売店またはお問い合わせ先に確認してください。
29	STARTUP_MCU_CHECK_VERSION_TIMEOUT	エラー	MCUバージョン情報の読み取りがタイムアウトしました。	販売店またはお問い合わせ先に確認してください。
30	SW_UPDATE_ESP_UPDATE_TIMEOUT	エラー	WiFiボードのソフトウェアアップデートがタイムアウトしました。	販売店またはお問い合わせ先に確認してください。
31	SW_UPDATE_MCU_UPDATE_TIMEOUT	エラー	MCUのソフトウェアアップデートがタイムアウトしました。	販売店またはお問い合わせ先に確認してください。
32	SW_UPDATE_ESP_VALIDATE_VERSION_TIMEOUT	エラー	WiFiボードのバージョン検証がタイムアウトしました。	販売店またはお問い合わせ先に確認してください。
33	SW_UPDATE_MCU_VALIDATE_VERSION_TIMEOUT	エラー	MCUバージョンの検証がタイムアウトしました。	販売店またはお問い合わせ先に確認してください。
34	AGSA_FAILED_NO_DDD	エラー	AGSAは、少なくとも1つのDDDセンサーが故障したため停止した。	再起動してください。
35	ROLLBACK_STARTUP_FAILED	エラー	以前のシステム状態へのロールバックに失敗しました。	再起動してください。
36	SW_UPDATE_STARTUP_FAILED	情報	以前のエラーにより、システムの起動に失敗しました。	再起動してください。
37	SW_UPDATE_MCU_VALIDATE_VERSION_FAILED	エラー	MCUバージョンの検証に失敗しました。	再起動してください。
38	SW_UPDATE_ESP_VALIDATE_VERSION_FAILED	エラー	WiFiボードのバージョン検証に失敗しました。	再起動してください。
39	DB_UPDATE_FAILED	エラー	内部データベースの更新に失敗しました。	再起動してください。
40	SAVE_SETTINGS_FAILED	エラー	設定ファイルの保存に失敗しました。	設定を再登録してください。
41	DB_QUERY_STATISTICS_RESULT	警告	統計データベースへのクエリが失敗しました。	再起動してください。
42	DB_CHANGE_RECIPE	警告	レシピ変更の挿入に失敗しました。	再起動してください。
43	DB_INSERT_RECIPE	警告	新しいレシピの挿入に失敗しました。	再起動してください。
44	DB_ADD_GRIND	警告	粉砕結果の追加に失敗しました。	再起動してください。
45	DB_ADD_DELTA_TO_COUNTER	警告	カウンターのインクリメントに失敗しました。	再起動してください。
46	DB_RESET_COUNTER	警告	カウンターのリセットに失敗しました。	再起動してください。
47	DB_QUERY_COUNTER	警告	カウンターデータベースへのリクエストが失敗しました。	再起動してください。
48	DB_CREATE_NEW_SCHEME	情報	新しいデータベーススキーマが有効化されました。	再起動してください。
49	DB_CREATE_NEW_SCHEME_FAILED	エラー	新規データベースの作成に失敗しました。	販売店またはお問い合わせ先に確認してください。
50	MAIN_STATE_FILE_CORRUPTED	エラー	内部状態ファイルが破損しています。	販売店またはお問い合わせ先に確認してください。
51	SW_UPDATE_STATE_FILE_CORRUPTED	エラー	ソフトウェア更新状態ファイルが破損しています。	販売店またはお問い合わせ先に確認してください。
52	MAIN_STATE_FILE_READ_FAILED	エラー	内部状態ファイルを読み取れませんでした。	販売店またはお問い合わせ先に確認してください。
53	MAIN_STATE_FILE_WRITE_FAILED	エラー	内部状態ファイルへの書き込みができませんでした。	販売店またはお問い合わせ先に確認してください。
54	SW_UPDATE_STATE_FILE_WRITE	エラー	ソフトウェア更新状態ファイルへの書き込みに失敗しました。	販売店またはお問い合わせ先に確認してください。
55	PDU_INSTALLED_AFTER_ABSENCE	情報	PDUは自動的に設置済みとして検出されました。	再起動してください。
56	PDU_UNINSTALLED_AFTER_PRESENCE	情報	PDUは自動的に未設置と検出されました。	再起動してください。

仕様

	MAHLKÖNIG コーヒーグラインダー
モデル	EKOmnia
外形寸法（mm）	幅 214 / 奥行390 / 高さ 550 (ホッパー取付時：高さ663)
重量（約）	24kg（ホッパー含む）
ホッパー容量（約）	0.25kg
電源：消費電力	単相 100V：50/60Hz1000W
能力（約）	690～810g/分
最大豆挽き時間	120sec ON/300sec OFF
最大豆挽き容量	126kg／日
作動時ノイズ値	74dB

注意：上記の仕様は、品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。
こちらの製品は焙煎されたコーヒー豆を挽く目的の機器になります。

Memo

製品保証書

型式		機番	保証期間
お客様	お名前　　様		お買上げ日より1カ年
	ご住所　〒		お買上げ日
	電話（　　）　　ー		＊　　年　　月　　日
＊販売店名 住所 電話（　　）　　ー			

本書はお買上げ日から上記期間中に故障が生じた場合に、本書下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。
ご販売店さまへ：＊印欄は必ず記入してお渡しください。

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、お買上げ店にお申し付けください。
2. 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
   （イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による、故障及び損傷。
   （ロ）お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
   （ハ）火災、地震、水害、落雷その他の天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷。
   （ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
   （ホ）本書のご提示がない場合。
   （ヘ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
   （ト）遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する費用。
3. この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後５年です。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
5. 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
   ※　この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
   従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

ラッキーコーヒーマシン株式会社
本　　社　〒658-0023　神戸市東灘区深江浜町95番　TEL(078)451-8300　FAX(078)451-5777

事業所については
こちらをご覧ください

26.09.RE